令和7年度事務事業評価シート

【基本事項】

事務事業名	「ハイム天白」の運営 （施設介護サービス事業）	担当課名	保健福祉課
（予算書コード）	特別養護老人ホーム事業特別会計	担当係名	ハイム天白
事業区分	単年度予算 ／ 運営方法 直営		
事業の開始・終了	昭和 63 年 4 月 ～ 年 月 （事業に始期又は終期がある場合に記入）		
根拠法令等の名称			

【事業の概要及び分析】

事業の目的 （誰に対して） （何のために） （何を行うか）	・介護保険法に基づく介護老人福祉施設サービスの提供。 ・施設に入所されている利用者がその人らしい人生を全うできるように支援するとともに、自立的な生活をより長く営めることを目的とし、日々の健康管理や食事・入浴等の介助をはじめ、趣味・娯楽活動も取り入れたサービスを実施している。						
事業の活動成果 （事業の実施によりどのような状態にしたいか）	指標名	指標の算出方法	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度
	年間延べ利用者数	同左	人	目 標	20,800	20,650	20,500
				実 績	18,956	18,103	18,869
				達成率	91.1%	87.7%	92.0%

【投入されたコスト・業務量】

			令和6年度決算	令和7年度決算	令和8年度予算
事業費	事業費 A		118,168 千円	121,522 千円	132,586 千円
		うち 会計年度任用職員人件費	14.00 人 36,889 千円	11.00 人 38,873 千円	14.00 人 50,256 千円
	正規職員人件費 B		18.00 人 124,877 千円	20.00 人 145,901 千円	19.00 人 142,614 千円
事業費合計 C（A＋B）			243,045 千円	267,423 千円	275,200 千円
財源内訳	特定財源	国の負担	千円	千円	千円
		県の負担	千円	千円	千円
		町の借入	千円	千円	千円
		その他	198,961 千円	211,537 千円	226,200 千円
		うち 使用料・手数料 D	46,668 千円	52,571 千円	55,022 千円
	一般財源（町の負担）		44,084 千円	55,886 千円	49,000 千円
受益者負担率（D／C）			19.201 %	19.658 %	19.993 %

【事業の評価】

区分		評価		説明
妥当性	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割分担できないか	B	町以外では行えない	事情のある方や引き離しなど他施設が入所困難な方を受け入れるケースもあり、公設公営としての役割を果たしているとともに期待されていることから、今後も地域から必要とされる施設であると考えられる。
公平性	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めているか	A	適切である	利用者負担については介護保険法に基づき適正な費用負担を行っている。また施設入所の順位については、広域連合の指針により決められており、一定の基準を基に公平性が保たれている。
効率性	予算、人員と成果を踏まえ、事業が効率的に行われているか	A	適切である	人員基準に基づいた配置により適正なサービス提供と効率的運用に努めているが、職員の高齢化に伴い人件費も上昇傾向。長く施設を運営していく観点から、若年層の職員を採用していくなど、長期的な視点での取り組みが必要である。
達成度	事業の活動成果は目標を上回っているか （下回っている場合は、その理由）	C	目標値以下である	令和7年度より待機者の多いロングの定員を2名増やし利用率の上昇を目指したが、年度当初の空床や退所のスピードに入所が追いつかず利用率が低下してしまった。

総合評価	手法改善	地域の中で唯一の公設公営の施設としての役割が増えており、これに対応できる人材の確保、設備の維持など適切な施設管理と効率的で効果的な事業運営に引き続き努めていく必要がある。
	手法改善の内容	退所から次の利用者が入所するまでの期間を出来るだけ短くするよう早い声掛け等を実施し、利用率を上げ収入を確保する。
前年度の総合評価 （評価が変わった場合はその理由）	手法改善	